

第 20 回アジア競技大会の開催に
向けた検討状況及び今後の
取組について

第20回アジア競技大会の開催に向けた検討状況及び今後の取組について

I アジア競技大会の開催準備

<第20回アジア競技大会の概要>

- ・主 催：アジア・オリンピック評議会（OCA）
- ・運 営 主 体：公益財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会
 - ・会長：大村秀章愛知県知事
 - ・設立：2019年5月30日（2020年9月1日に公益財団法人化）
 - ・事務局職員：30名（県職員19名、市職員11名）（2020年度）
2021年度から国際スポーツ大会運営経験を有する専門職員を若干名採用予定
- ・大会期間：2026年9月19日（土）～10月4日（日）16日間
- ・実施競技：パリオリンピック（2024年）で実施される競技に加え、アジア特有の競技等（計40競技程度で調整予定）
- ・メイン会場：名古屋市瑞穂公園陸上競技場
- ・選手村：メイン選手村を名古屋競馬場跡地に整備
- ・参加国・地域：OCA加盟の45の国と地域
- ・選手団（選手・チーム役員）：最大15,000人



1 組織委員会の取組

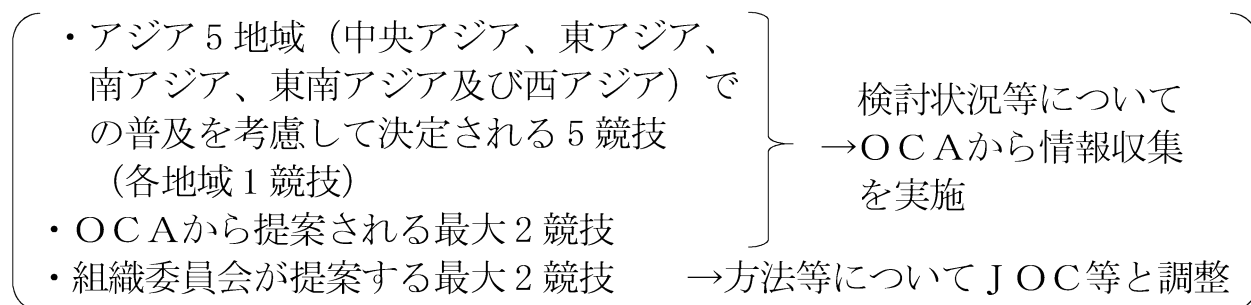
(1) 競技及び競技会場の検討（別添1「競技会場の検討状況」参照）

[2020年度]

- ・12月7日にパリオリンピック追加競技（※）が決定したため、実施競技に追加。サッカー等会場調整中の競技を含め、調整が整った10競技会場を仮決定予定
 - ※追加競技：ブレイキン、スケートボード、スポーツクライミング、サーフィン
- ・仮決定した35競技会場について、大会時のレイアウトや人員の配置等、運営計画を順次検討
- ・競技会場は、競技エリアが競技実施に必要な基準を満たしている施設から選定しているが、国際大会の運営に不足する付帯設備について、その対応方法（改修、仮設等）を検討

〔2021年度〕

- ・仮決定した競技会場について、運営計画の検討やOCA・各アジア競技連盟（AF）等による会場確認を実施
- ・パリオリンピック実施競技を除く競技について、以下のとおり調整



（2）選手村計画の検討

＜選手村整備の考え方＞

- メイン選手村（名古屋競馬場跡地）では、大会前に整備する後利用施設は、大会時に選手村施設として一時使用
- 一時使用できない選手村施設は、仮設で整備
- メイン選手村から離れた競技会場は、ホテルや公共施設（研修所等）を利用する等、選手村を分散
- メイン選手村で約10,000人、それ以外で約5,000人の収容を想定

〔2020年度〕

- ・選手村に必要なサービス施設の諸元を整理
- ・選手村の仮設整備に関心のある民間事業者との対話を実施中
- ・選手村分散に向けて、競技毎の参加人数を想定のうち、必要な宿泊施設の確保方法を検討

〔2021年度〕

- ・メイン選手村について、後利用事業者の決定後、選手村施設の配置や規模の検討を行い、施設計画を作成
- ・選手村から離れた競技会場については、ホテル等の確保に向けた調査を実施
- ・ホテル等が不足する地域においては、選手村機能を備えた分村の設置可能性調査を実施

(3) 輸送の検討

〔2020年度〕

- ・2019年度の10競技会場に引き続き、25競技会場について、会場ごとの選手や観客の輸送手段や輸送ルートを検討

〔2021年度〕

- ・新たに仮決定予定の競技会場等について会場ごとの選手や観客の輸送手段や輸送ルートを検討
- ・競技会場輸送に加え、空港輸送等の基本的な考え方を示した輸送計画素案を作成

(4) 宿泊の検討

〔2020年度〕

- ・選手村とは別の宿泊施設の確保が必要なOCAや競技役員等、大会関係者別の宿泊施設要件等について検討

〔2021年度〕

- ・大会関係者のための宿泊施設調査を実施

(5) 広報・PRの実施

〔2020年度〕

- ・大会スローガンや大会エンブレムを用いたポスターやチラシ、ノベルティグッズ等を作成し、PRに活用
- ・大会スローガンや大会エンブレム等の知的財産の使用に関するガイドラインを策定

〔2021年度〕

- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に合わせ、都内で集中的なPRを実施
- ・ボランティアや練習施設の確保等、大学との連携協定の締結に向けた調整を実施



大会PRポスター

(6) マーケティング活動の実施

〔2020年度〕

- ・スポンサー獲得等を担うマーケティング専任代理店の選定

〔2021年度〕

- ・専任代理店とともに、企業向け資料を作成し、各企業へのアプローチを実施

2 開催都市の取組

(1) メイン選手村（名古屋競馬場跡地）の後利用事業の推進

〔2020年度〕

- ・ 昨年3月に将来のまちづくりの方向性を示した選手村後利用基本構想を策定
- ・ 5～6月に後利用事業に関心がある民間事業者との対話を実施
- ・ 10月に後利用事業の募集要項を公表、3月に提案を受付
(別添2「選手村後利用事業者募集の概要について」参照)
- ・ 都市基盤施設（道路、公園、雨水貯留施設等）の基本設計を実施し、土地区画整理事業の事業認可を申請

〔2021年度〕

- ・ 後利用事業者からの提案を評価し、7月頃に契約候補事業者を決定予定
- ・ その後、後利用事業基本計画の策定や土地売買契約等の締結に向けた調整を実施
- ・ 土地区画整理事業の事業認可を受けて、名古屋競馬場移転後の2022年度から、都市基盤施設の工事に着手できるよう詳細設計を実施

(2) 開催機運の醸成

〔2020年度〕

- ・ 小学6年生に対しては2017年度から、中学3年生に対しては2018年度から配布しているパンフレットをリニューアル
- ・ 高校3年生向けのPRグッズとして、高校生の意見を踏まえてステッカーを新たに作成
- ・ PRイベントやブース出展の実施

〔2021年度〕

- ・ 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に合わせ、県内で集中的なPRを実施。
- ・ 2022年の第19回アジア競技大会（中国・杭州）の閉会式において実施されるフラッグハンドオーバーセレモニー（※）でのパフォーマンス内容を検討

※閉会式において、次回開催都市に大会旗を引き渡す式典

3 アジア競技大会を契機とした取組

(1) レガシー

<愛知県>

[2020年度]

- ・2019年3月に策定した「地域活性化ビジョン」に基づき、先導的に取り組むモデル的な事業の具体化を昨年度から推進
- ・主な取組として、新都市における自転車競技の定着化支援（自転車教室の開催、「思いやり1.5m運動」（※）の促進）、ボランティア体制の構築検討、冬季国体を活用した応援イベントの実証等を実施中
※自転車の側方を自動車で通過するときに1.5m以上の間隔を保つこと等と呼び掛ける運動
- ・ビジョンの具体化を県庁全体で取り組んでいくため、アジア競技大会推進本部設置要綱に基づく作業部会を設置予定

[2021年度]

- ・2020年度を取組を踏まえて、さらなる事業の推進や具体化に向けた取組を検討
- ・主な取組として、「思いやり1.5m運動」のアジア各国への発信、県内スポーツ大会へのボランティア派遣の実証、アジア各国とのフレンドシップ事業の仕組みづくりを実施

<名古屋市>

[2020・2021年度]

- ・2019年10月に策定した「2026アジア競技大会NAGOYAビジョン」に掲載した取組を各局において推進
- ・主な取組として、東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業、海外からの観光客誘致の推進をはじめとしたインバウンドの促進、外国諸都市との交流推進、国際展示場の運営・整備、名古屋駅ターミナル機能の強化、イノベーション戦略の強化・推進を実施

(2) アスリートの発掘・育成・強化

ア あいちトップアスリートアカデミー

[2020年度]

2019年度に募集したアカデミー生

- ・2019年10月から育成プログラム（競技体験プログラム、スポーツ教養プログラム等）を実施し、2021年3月修了予定（新型コロナウイルス感染拡大により、2020年2月末から6月末まで活動を休止）
- ・現在、キッズ（小学校5・6年生）43名、ジュニア（中学校1～3年生）41名、ユース（中学生以上）10名が参加

2020年度に募集したアカデミー生

- ・ユースのみ募集し、選考された13名が2020年12月から活動を開始
(新型コロナウイルス感染拡大により、キッズ、ジュニアの募集は見合わせ)

〔2021年度〕

- ・キッズ40名、ジュニア60名、ユース30名程度を募集予定

イ 2026年アジア競技大会等選手強化

〔2020・2021年度〕

- ・オリンピック・パラリンピックやアジア競技大会等で活躍できる本県ゆかりの選手を強化指定選手に認定し、強化費を補助
2020年度：195名 2021年度：180名程度

(3) 瑞穂公園の整備

〔2020年度〕

- ・瑞穂公園のもつ多面的価値を高め、市民生活の充実に寄与する公園のあり方と、それを実現していくための公園全体の整備・運営にかかる基本的な方針を定めた「瑞穂公園マスタープラン」を7月に策定
- ・PFI方式により陸上競技場の改築を含む瑞穂公園の整備と公園全体の維持管理運営を一体として募集するため、7月に入札公告、2021年1月に入札書及び事業提案書を受付、2021年3月に民間事業者を選定予定

〔2021年度〕

- ・2021年7月に議会の議決を経て事業契約締結後、設計や各種行政手続きに着手するとともに、工事説明会や準備期間を経て取壊し工事に着手する予定

4 報告事項

第20回アジア競技大会推進議員連盟の設立

- ・アジア競技大会の成功に向けた取組を推進することを目的に、11月25日に東海4県の超党派の国会議員を中心とした「第20回アジア競技大会推進議員連盟」(会長：馳 浩 衆議院議員)が設立
(別添3「第20回アジア競技大会推進議員連盟名簿」参照)

Ⅱ アジアパラ競技大会の開催に向けた検討

<アジアパラ競技大会の概要>

- ・主 催：アジアパラリンピック委員会（A P C）
- ・大会期間：7～8日間
- ・実施競技：20競技程度
- ・参加国・地域：A P C加盟の44の国と地域
- ・選手・観客・職員：約4,500人

[2020年度]

- ・日本パラリンピック委員会（J P C）や選手、障害者団体等から意見を伺いながら、開催意義やコンセプトを検討
- ・競技・競技会場、輸送、宿泊、メディア対応等を検討
- ・開催都市契約の内容を精査し、メールやウェブ会議により、A P Cと協議

[2021年度]

- ・東京パラリンピック等の国際大会の運営に関する調査を実施
- ・選手村に求められる機能やバリアフリー対応等について調査・検討
- ・開催都市契約や実施競技、バリアフリー対応等についてA P Cと協議

競技会場の検討状況

《開催都市契約に基づく実施競技》

- ①2024年パリオリンピックで実施される競技（開催都市であるパリが提案する競技を含む）
- ②アジア5地域での普及を考慮して決定される競技
- ③組織委員会が提案する最大2競技
- ④OCAが提案する最大2競技

競技 パリオリンピック追加競技（29 ブレイキン～32 サーフィン）が決定したことから、開催都市契約に基づき、実施競技に追加
 また、オリンピック中核28競技のうち、会場調整中であった競技を含め、調整が整った10競技会場を仮決定予定

種別 パリオリンピックで決定した種別を実施
 （※）開催構想に記載したカヌー・カヤック（ポロ）は、パリオリンピック実施種別として採用されなかったため、削除



	競技	種別	競技会場(2019年10月時点)	競技会場(2021年1月時点)
オリンピック中核28競技	1 水泳	競泳/飛込	① 名古屋市総合体育館 [レインボープール]	① 名古屋市総合体育館 [レインボープール]
		アーティスティックスイミング	② 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場	② 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場[ToBiO]
		水球	③ 春日井市温水プール	③ 春日井市温水プール
		マラソンスイミング	— 調整中	— 調整中
	2 アーチェリー		④ 岡崎中央総合公園多目的広場他	④ 岡崎中央総合公園多目的広場他
	3 陸上競技	(トラック/フィールド)	⑤ 瑞穂公園陸上競技場	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
		(マラソン)	⑤ 瑞穂公園陸上競技場 (都心コース)	⑤ 名古屋市瑞穂公園陸上競技場 (都心コース)
	4 バドミントン	(競歩)	⑥ 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース	⑥ 愛知県庁・名古屋市役所周辺コース
			⑦ 一宮市総合体育館	⑦ 一宮市総合体育館
	5 バスケットボール	5×5	⑧ ウィングアリーナ刈谷	⑧ ウィングアリーナ刈谷
		3×3	— 調整中	— 調整中
6 ボクシング		⑨ 西尾市総合体育館	⑨ 西尾市総合体育館	
7 カヌー・カヤック	スプリント	⑩ 長良川国際レガッタコース	⑩ 長良川国際レガッタコース	
	スラローム	⑪ 矢作川カヌースラロームコース	⑪ 矢作川カヌースラロームコース	
	ポロ	— 調整中	— 削除(パリオリンピック実施種別に不採用のため)	
8 自転車競技	トラックレース	⑫ 伊豆ペロドローム	⑫ 伊豆ペロドローム	
	ロードレース	⑬ 新城市内発着コース	⑬ 新城市内発着コース	
	マウンテンバイク	⑭ 小幡緑地	⑭ 小幡緑地	
	BMX レース	— 調整中	— 調整中	
	BMX フリースタイル	— 調整中	— 調整中	
9 馬術	馬場馬術/総合馬術/障害馬術	⑮ 愛知県森林公園	⑮ 愛知県森林公園	
10 フェンシング		⑯ 愛知県国際展示場	⑯ 愛知県国際展示場 [Aichi Sky Expo]	
		⑰ 豊田スタジアム	⑰ 豊田スタジアム	
		⑱ 名古屋市港サッカー場	⑱ 名古屋市港サッカー場	
		⑲ ウェーブスタジアム刈谷	⑲ ウェーブスタジアム刈谷	
			⑳ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場	
11 サッカー		他の県内会場並びに岐阜県、静岡県及び三重県内の会場の調整を進めるとともに、関西圏内の会場での実施を検討中	㉑ 長良川競技場	
			㉒ 小笠山総合運動公園エコパスタジアム	
			㉓ 京都府立京都スタジアム	
			㉔ 長居陸上競技場	
			㉕ ユニバー記念競技場	

	競技	種別	競技会場(2019年10月時点)	競技会場(2021年1月時点)	
オリンピック中核28競技	12 ゴルフ		⑳ 愛知カンツリー倶楽部東山コース	㉖ 愛知カンツリー倶楽部東山コース	
	13 体操	体操/新体操/トランポリン	㉑ 名古屋市総合体育館 [レインボーホール]	㉗ 名古屋市総合体育館 [レインボーホール]	
	14 ハンドボール		㉒ 春日井市総合体育館	㉘ 春日井市総合体育館	
	15 ホッケー		㉓ 名古屋市稲永スポーツセンター	㉙ 名古屋市稲永スポーツセンター	
	16 柔道		㉔ 岐阜県グリーンスタジアム	㉚ 岐阜県グリーンスタジアム	
	17 近代五種	(レーザーラン/馬術)	⑮ 愛知県森林公園	⑮ 愛知県森林公園	
		(フェンシング)	⑳ 春日井市総合体育館	㉘ 春日井市総合体育館	
	18 ポート	(水泳)	③ 春日井市温水プール	③ 春日井市温水プール	
			⑩ 長良川国際レガッタコース	⑩ 長良川国際レガッタコース	
	19 ラグビー		㉖ 瑞穂公園ラグビー場	㉗ 名古屋市瑞穂公園ラグビー場	
	20 セーリング		㉗ 海陽ヨットハーバー	㉚ 海陽ヨットハーバー	
	21 射撃	(ピistol/ライフル/クレー)	㉘ 愛知県総合射撃場	㉛ 愛知県総合射撃場	
	22 卓球		㉙ スカイホール豊田	㉜ スカイホール豊田	
	23 テコンドー		㉚ 豊橋市総合体育館	㉝ 豊橋市総合体育館	
	24 テニス		㉛ 東山公園テニスセンター	㉞ 名古屋市東山公園テニスセンター	
	25 トライアスロン		— 調整中	㉟ 名古屋港ガーデンふ頭周辺コース	
	26 バレーボール	バレーボール	㉜ 岡崎中央総合公園総合体育館	㉟ 岡崎中央総合公園総合体育館	
		ビーチバレーボール	㉝ 小牧市スポーツ公園総合体育館	㊱ 小牧市スポーツ公園総合体育館	
	27 ウエイトリフティング		㉞ 碧南緑地ビーチコート	㊲ 碧南緑地ビーチコート	
	28 レスリング	フリースタイル/グレコローマンスタイル	㉟ 名古屋市中小企業振興会館	㊳ 名古屋市中小企業振興会館	
	パリ追加競技	29 ブレイキン		㉚ 愛知県新体育館	— 調整中
		30 スケートボード			㊴ 愛知県国際展示場[Aichi Sky Expo]
		31 スポーツクライミング			㊵ 名古屋市国際展示場[ポートメッセなごや]
32 サーフィン				㊶ 田原市赤羽根町大石海岸(ロングビーチ)他	

(注1) 仮決定した競技会場については、OCAやAF等との調整及び新たな施設の整備等により、変更の可能性あり
 (注2) 今回仮決定予定の会場は、網掛け

(注3) 上記以外の開催構想記載競技は、野球・ソフトボール、ボウリング、クリケット、カバディ、マーシャルアーツ、セパタクロー、スカッシュ

選手村後利用事業者募集の概要について

1 募集の概要

(1) 目的

「第 20 回アジア競技大会選手村後利用基本構想」に基づき、大会後のまちづくりに寄与する具体的な後利用事業を実施する民間事業者を募集するもの

(2) 募集対象区域

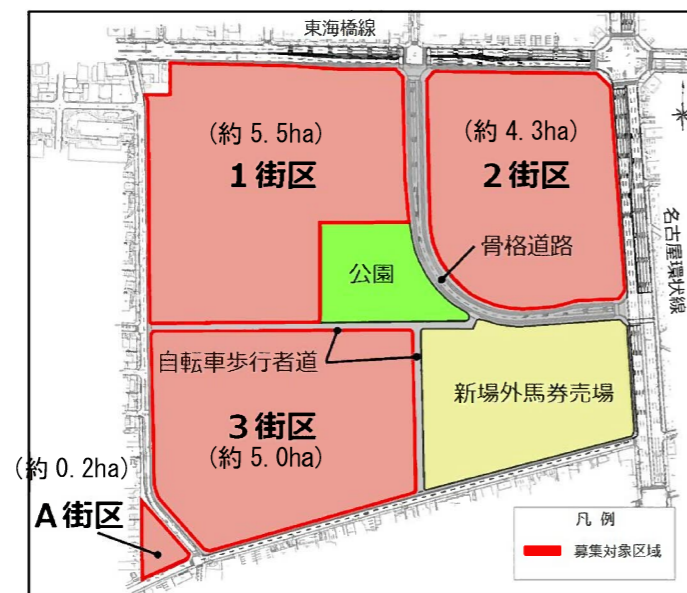
競馬場跡地から都市基盤区域及び新場外馬券売場を除いた区域(約 15 ha)

(3) 契約候補事業者の決定方法

公募型プロポーザル方式により契約候補事業者 1 者を決定

(4) 応募者

法人又は複数の法人で構成されるグループ



【募集対象区域の概況】

(5) 募集スケジュール

項目	時期
募集要項の公表	2020年10月12日
参加表明書の提出	2020年11月20日～2021年2月12日
提案書類の提出	2021年3月22日～26日
提案書審査	2021年6月
契約候補事業者の決定・公表	2021年7月

2 処分方式

- ・ 売却方式又は定期借地方式のいずれの提案も可
- ・ 募集対象区域全体(約15ha)の提案を原則とするが、困難な場合は全体の6割以上での提案も可

3 契約候補事業者決定以降の手續

- ・ 契約候補事業者決定後速やかに、県・市と契約候補事業者との間で基本協定を締結
- ・ 県・市、愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会及び契約候補事業者にて協議を行い、後利用事業基本計画について合意し、後利用事業基本計画協定を締結
- ・ 県・市及び契約候補事業者との間で土地売買契約や定期借地権設定契約等を締結（土地売却価格や貸付料は不動産鑑定評価等を行い決定）

第20回アジア競技大会推進議員連盟 名簿

役職	氏名	会派	選挙区
顧問	遠藤 利明	自民	衆・山形1区⑧
	橋本 聖子	自民	参・比例区⑤
	赤松 広隆	立民	衆・愛知5区⑩
会長	馳 浩	自民	衆・石川1区⑦
副会長	藤川 政人	自民	参・愛知②
	野田 聖子	自民	衆・岐阜1区⑨
	三ツ矢憲生	自民	衆・三重4区⑥
	上川 陽子	自民	衆・静岡1区⑥
	伊藤 渉	公明	衆・比例東海④
	斎藤 嘉隆	立民	参・愛知②
	古川 元久	国民	衆・愛知2区⑧
幹事長	近藤 昭一	立民	衆・愛知3区⑧
幹事長代理	鈴木 淳司	自民	衆・比例・東海⑤
	牧 義夫	立民	衆・比例・東海⑥
幹事	熊田 裕通	自民	衆・愛知1区③
	工藤 彰三	自民	衆・愛知4区③
	長坂 康正	自民	衆・愛知9区③
	八木 哲也	自民	衆・比例・東海③
	青山 周平	自民	衆・比例・東海③
	里見 隆治	公明	参・愛知①
	安江 伸夫	公明	参・愛知①
	重徳 和彦	立民	衆・愛知12区③
	大西 健介	立民	衆・愛知13区③
	松田 功	立民	衆・比例・東海①
事務局長	丹羽 秀樹	自民	衆・愛知6区⑤

役職	氏名	会派	選挙区
会員	伊藤 忠彦	自民	衆・愛知8区④
	今枝宗一郎	自民	衆・愛知14区③
	根本 幸典	自民	衆・愛知15区③
	池田 佳隆	自民	衆・比例・東海③
	神田 憲次	自民	衆・比例・東海③
	柘植 芳文	自民	参・比例区②
	片山さつき	自民	参・比例区②
	酒井 庸行	自民	参・愛知②
	新妻 秀規	公明	参・比例区②
	浜田 昌良	公明	参・比例区③
	吉田 統彦	立民	衆・比例・東海②
	岡本 充功	立民	衆・比例・東海⑤
	田島麻衣子	立民	参・愛知①
	杉本 和巳	維新	衆・比例・東海③
	古本伸一郎	無所属	衆・愛知11区⑥
	浜口 誠	無所属	参・比例区①
	棚橋 泰文	自民	衆・岐阜2区⑧
	武藤 容治	自民	衆・岐阜3区④
	大野 泰正	自民	参・岐阜②
	渡辺 猛之	自民	参・岐阜②
塩谷 立	自民	衆・静岡8区⑨	
大口 善徳	公明	衆・比例・東海⑧	
渡辺 周	立民	衆・静岡6区⑧	
日吉 雄太	立民	衆・比例・東海①	
榛葉賀津也	国民	参・静岡④	
平山佐知子	無所属	参・静岡①	

開催までの主な取組予定

区分		2020年度	2021年度	2022年度～2026年度		
組織委員会	組織委員会の運営	公益法人化（9月）	組織拡充・強化			
	競技・競技会場	競技の決定・会場の仮決定	OCAや各競技団体の会場確認等	競技プログラム（競技・日程）確定	選手エントリー	仮設撤去
		運営計画の検討		仮設設計	仮設工事	
	選手村	選手村施設計画の検討	計画の策定 選手村運営の検討	仮設建築物の設計	仮設建築物工事・後利用施設改装工事	仮設撤去
	輸送	選手・観客の輸送の検討（2019年度～2021年度）	輸送計画（素案）作成		輸送計画策定	第20回アジア競技大会開催
	マーケティング	専任代理店の選定	各企業へのアプローチ	スポンサー交渉 公式グッズ販売開始	（OCAによる放送権契約） チケット販売	
広報・PR	杭州との共同PR	東京オリ・パラに合わせた広報・PR	大会マスコット作成 PRアンバサダー任命 カウントダウンイベント	聖火リレー		
開催都市	選手村後利用	事業者公募	契約候補事業者決定 事業者調整	● 競馬場移転（2022年4月） 事業者決定 ● 後利用施設設計 工事	後利用施設工事	
	開催機運の醸成	県内での機運醸成 フラッグハンドオーバーセレモニーの検討	東京オリ・パラに合わせた広報・PR	● フラッグハンドオーバーセレモニー実施	文化プログラム シティドレッシング ファンゾーン設置	
	レガシー	(県) 先導的事業の検討	取組の具体化・拡大			
		(市) 2026アジア競技大会 NAGOYAビジョンの推進				
アスリートの発掘・育成・強化〈県予算〉	あいちトップアスリートアカデミー 選手強化事業					
県・市	アジアパラ競技大会	開催に向けた検討・調査 APCとの協議		杭州アジアパラ競技大会開催	アジアパラ競技大会開催(※)	

※開催決定された場合